

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320250	X-21-B-2-320250	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
韓国語 3bA	朴 修禧			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		
授業目的							
韓国・朝鮮は日本に最も近い国である。言語も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはもっとも習得しやすい外国語といえる。この授業では、並行して行われる、慶熙大学校のテキストを用いた授業を補強するために、日本で出版されたテキストを用いて、文法を中心に、日本語を母語とする者の特性を生かした言語学習を目指す。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 제 12 과. 미술 학원에 다니고 있어요. (1) 〈近況を話す〉 【前・後】 가/이 되다 ・ 고 있다 (予習・復習各1時間) 第2回 【授】 제 12 과. 미술 학원에 다니고 있어요. (2) 〈電話で話す〉 【前・後】 는데/ (으)ㄴ데 ・ ㄷ 변則用言 (予習・復習各1時間) 第3回 【授】 제 13 과. 아직 예약 못 했는데요. (1) 〈確認する〉 【前・後】 못 ・ 에서/ 부터 (予習・復習各1時間) 第4回 【授】 제 13 과. 아직 예약 못 했는데요. (2) 〈確認する〉 【前・後】 (으)면 ・ 아/어도 되다 (予習・復習各1時間) 第5回 【授】 제 14 과. 젊은 사람들에게 인기가 많아요. (1) 〈状況を説明して薦める〉 【前・後】 現在連体形 ・ 조 / 죠? (予習・復習各1時間) 第6回 【授】 제 14 과. 젊은 사람들에게 인기가 많아요. (2) 〈状況を説明して薦める〉 【前・後】 (으)면서 ・ ㄷ 변則用言 (予習・復習各1時間) 第7回 【授】 제 15 과. 여태까지 결석은 한 적이 없었는데..... (1) 〈経験した事を述べる〉 【前・後】 아/어지다 ・ 過去 連体形 (予習・復習各1時間) 第8回 【授】 제 15 과. 여태까지 결석은 한 적이 없었는데..... (2) 〈経験した事を述べる〉 【前・後】 (으)ㄴ 적이 있다/없다 ・ 지 마세요. (予習・復習各1時間)				第9回 【授】 제 16 과. 깨지는 것도 부칠 수 있어요? (1) 〈未来の事を話す〉 【前・後】 (으)ㄹ 수 있다/ 없다 (予習・復習各1時間) 第10回 【授】 제 16 과. 깨지는 것도 부칠 수 있어요? (2) 〈未来の事を話す〉 【前・後】 (으)ㄹ 것이다 ・ (으)ㄹ 때 ・ 거든요 (予習・復習各1時間) 第11回 【授】 제 17 과. 자랑 같이 보러 가야 돼요. (1) 〈意向を伝える〉 【前・後】 기로 하다 ・ (으)려고 하다 (予習・復習各1時間) 第12回 【授】 제 17 과. 자랑 같이 보러 가야 돼요. (2) 〈意向を伝える〉 【前・後】 (으)ㄹ 줄 알다/ 모르다 ・ 아/어야 되다 (予習・復習各1時間) 第13回 【授】 제 18 과. 조선시대에 온 것 같아요. (1) 〈相手を意識して話す〉 【前・後】 連体形 것 같다 ・ (으)ㄹ래요 / (으)ㄹ래요? (予習・復習各1時間) 第14回 【授】 제 18 과. 조선시대에 온 것 같아요. (2) 〈相手を意識して話す〉 【前・後】 기 때문에 ・ 군요 (予習・復習各1時間) 第15回 【授】 筆記試験 【前・後】 筆記試験の時間は1時間 第16回			
成績評価方法							
【評価方法】筆記試験の点数(50%) 授業内の小テスト(30%) 課題(10%) 授業参加状況(10%) を合わせて総合的に評価する。 【フィードバックの方法】試験後にラインで模範解答を知らせる。 ※上記14回分の講義(試験を除く)に加えて1回分の課題を課す。詳細は授業中に指示を出します。							
教科書・参考書							
松崎真日、熊木勉、金昂京、丁仁京、李秀昇『韓国語教本 ハングルマダン』朝日出版社、2017年(2,500円+税)							
受講に当たっての留意事項							
韓国語2までの学習を踏まえ、初級として習得すべき文法を学ぶので、学習項目を着実に習得してほしい。							
実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×							×
学習到達目標							
言葉に親しみつつ、話す、聞く、書く、読むという基礎的な言語能力の習得を目標とする。そして、習得した言語をもって、みずからのコミュニケーションに活用することを意識しながら学んでほしい。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
320250	X-21-B-2-320250	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
韓国語 3bB				櫻澤 亜伊	【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
					【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

韓国・朝鮮は日本に最も近い国である。言語も日本語とよく似た構造をもっており、日本語話者にはもっとも習得しやすい外国語といえる。この授業では、並行して行われる、慶熙大学校のテキストを用いた授業を補強するために、日本で出版されたテキストを用いて、文法を中心に、日本語話者の特性を生かした言語学習を目指す。

各回の授業内容

第1回 【授】 제 12 과. 미술 학원에 다니고 있어요. (1) 〈近況を話す〉 【前・後】 가/이 되다 · 고 있다 (予習・復習各1時間)	第9回 【授】 제 16 과. 깨지는 것도 부칠 수 있어요? (1) 〈未来の事を話す〉 【前・後】 (으)ㄹ 수 있다/ 없다 (予習・復習各1時間)
第2回 【授】 제 12 과. 미술 학원에 다니고 있어요. (2) 〈電話で話す〉 【前・後】 는데/ (으)ㄴ데 · ㄷ 변則用言 (予習・復習各1時間)	第10回 【授】 제 16 과. 깨지는 것도 부칠 수 있어요? (2) 〈未来の事を話す〉 【前・後】 (으)ㄹ 것이다 · (으)ㄹ 때 · 거든요 (予習・復習各1時間)
第3回 【授】 제 13 과. 아직 예약 못 했는데요. (1) 〈確認する〉 【前・後】 못 · 에서/ 부터 (予習・復習各1時間)	第11回 【授】 제 17 과. 자랑 같이 보러 가야 돼요. (1) 〈意向を伝える〉 【前・後】 기로 하다 · (으)려고 하다 (予習・復習各1時間)
第4回 【授】 제 13 과. 아직 예약 못 했는데요. (2) 〈確認する〉 【前・後】 (으)면 · 아/어도 되다 (予習・復習各1時間)	第12回 【授】 제 17 과. 자랑 같이 보러 가야 돼요. (2) 〈意向を伝える〉 【前・後】 (으)를 알다/ 모르다 · 아/어야 되다 (予習・復習各1時間)
第5回 【授】 제 14 과. 젊은 사람들에게 인기가 많아요. (1) 〈状況を説明して薦める〉 【前・後】 現在連体形 · 조 / 죠? (予習・復習各1時間)	第13回 【授】 제 18 과. 조선시대에 온 것 같아요. (1) 〈相手を意識して話す〉 【前・後】 連体形 것 같다 · (으)ㄹ래요 / (으)ㄹ래요? (予習・復習各1時間)
第6回 【授】 제 14 과. 젊은 사람들에게 인기가 많아요. (2) 〈状況を説明して薦める〉 【前・後】 (으)면서 · ㄷ 변則用言 (予習・復習各1時間)	第14回 【授】 제 18 과. 조선시대에 온 것 같아요. (2) 〈相手を意識して話す〉 【前・後】 기 때문에 · 군요 (予習・復習各1時間)
第7回 【授】 제 15 과. 여태까지 결석은 한 적이 없었는데..... (1) 〈経験した事を述べる〉 【前・後】 아/어지다 · 過去 連体形 (予習・復習各1時間)	第15回 【授】これまでの授業の総まとめ 【前・後】予習と復習に1時間：これまでの授業内容を復習する
第8回 【授】 제 15 과. 여태까지 결석은 한 적이 없었는데..... (2) 〈経験した事を述べる〉 【前・後】 (으)ㄴ 적이 있다/없다 · 지 마세요. (予習・復習各1時間)	第16回 【授】 期末試験 【前・後】 期末試験の準備

成績評価方法

【成績評価】筆記試験の点数(50%) 授業内の小テスト(30%) 課題(10%) 授業参加状況(10%)を合わせて総合的に評価する。第15回の授業に代わる課題については授業時間内に説明する。

【フィードバックの方法】小テストや宿題はチェックして返却するので、復習に活用すること。

上記15回(試験を除く)の授業のうち、1回を課題(レポート等)に代替する。詳細は授業中に指示する。

教科書・参考書

松崎真日、熊木勉、金昂京、丁仁京、李秀炅『韓国語教本 ハングルマダン』朝日出版社、2017年(2,500円+税)

受講に当たっての留意事項

授業では、ペアワーク(グループワーク)でロールプレイなどを行うので積極的に参加すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	通訳と翻訳の経験を有する教員が日本語と韓国語の共通点と差異を解説する。	○

学習到達目標

中級程度の韓国語を用いたコミュニケーションができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習